

生まれ育った環境に関係に左右されず、本人が望む将来へ向かうために…

Readyfor コミュニティワーク

検索

親を頼ることのできない

若者に 安心して 失敗できる

一人暮らし を提供したい！！



QRコードを使ってアクセス！

<http://readyfor.jp/projects/25715>

ぜひ
ご一読ください！

クラウドファンディングに挑戦！

目標金額： **100万円**

2019年

7月5日（金）18:00～

8月20日（火）23:00
まで

▶リターン：3000円・5000円・1万円・5万円



平成29年度、札幌市ホームレス相談支援センターのシェルター利用者の半数は、20代・30代の若者

実はいま、若者たちが住まいの貧困にあえいでいます。

全国的にはホームレスは減少傾向と言われており、ホームレスの高齢化が問題となっていますが、札幌を中心とした北海道では、20・30代の「ホームレス化」が他地域と比較して極端に高いと考えています。

本人が望む将来へ向かうために
安心して失敗できる・応援される環境を作りたい！
「ユースサポートハウス」を作ります！

「ユースサポートハウス」とは… 若者が自分の歩みで育つことをサポートする部屋です

- ・利用料1日1200円
(食料品の提供あり・光熱水費込み)
- ・生活習慣ができるように、ゆるやかにサポート
- ・気軽に相談できる
ちょっとお節介な寮母・寮夫さんがいます！



クラウドファンディングとは、オンライン決済による社会的活動の支援システムで、想いを共感した人や活動を応援したいと思う人から資金を募る仕組みです。このプロジェクトは、国内最大級のクラウドファンディングサイト Ready for! で実施しています。

特定非営利活動法人 コミュニティワーク研究実践センター

電話：011-511-1315 Email：s.yuzawa@cmtwork.net

担当：湯澤

<http://www.cmtwork.net>



半人前の若者を一人前にするために、「ユースサポートハウス」を一緒に作り上げませんか？

ユースサポートハウスの特徴

本人が望む将来へ向かうための住まいです！

利用しやすく 自由に設計できる

- 若者に特化 親を頼れない、15歳～39歳までの若者
- 安価 利用料：1日1,200円 ※食材の提供・基本的に自炊（食費・水道光熱費・生活消耗品費込み）
- 「余裕」がある
 - ・利用期間を柔軟に設定 ・1日以上（時が解決する、をできる）
 - ・利用回数に制限はなく、何度でも、何回でもやり直せる
- 「普通の一人暮らし」ができる
 - ・友人や交際相手を招き入れてもいい（同棲・同居は認めない）
 - ・門限を決めない
 - ・支援者に対して負い目を感じずに普通に一人暮らしができる、過ごせる



生活習慣ができるように ゆるやかにサポート

- 生活サポート【基本的な生活能力の獲得】
 - ・仕事をしながら掃除・炊事・洗濯など基本的な生活習慣を身に付け、継続できるよう支援員がサポートする
 - ・必要に応じて生活用品の買い物へ支援員が同行
- 家計管理や金銭管理
 - ・趣味にお金を一定程度（フィギュアは毎月5000円までにしようか？みたいな）、持続可能な趣味に使うことや、貯金がちゃんとできるようなサポート

人間関係を作ることができる

- 寮母さん、寮夫さんの配置
 - 生活・就労について、気軽に相談できる
ちょっとおせっかいな寮母さん、寮夫さんが居ます
- 夕食会の開催
 - 週3回、夕食会を開催して、
多世代・多様な人生経験を持つ方との交流の場があります



▶ 目標金額：100万円 目標：2名の若者をユースサポートハウスでサポートしたい

○若者の生活にかかる費用

家賃：36,000円 × 10ヵ月 × 2名 = 720,000円
食材費：18,000円 × 10ヵ月 × 2名 = 360,000円
光熱水費：15,000円 × 10ヵ月 × 2名 = 300,000円
生活消耗品：3,000円 × 10ヵ月 × 2名 = 60,000円
合計：1,440,000円
＊家賃・光熱水費・食材費を含め
1日1人あたり2,400円の生活費がかかります

○若者の利用料

利用料：1,200円 × 30日 × 10ヵ月 × 2名 = 720,000円

～若者は1日1,200円の利用料を支払い

1日1,200円を支援金でまかないます～

○必要な支援金の金額

家賃：36,000円 × 10ヵ月 × 2名 = 720,000円
報告書作成料：600円 × 200部 = 120,000円
報告書郵送料：140円 × 200部 = 28,000円
紙・封筒購入費（サンクスレター・報告書発送用）：2,400円
手数料（Readyfor）：129,600円
合計：1,000,000円

○その他（法人負担）

人件費：10,000円 × 10日 × 10ヵ月 × 2名 = 2,000,000円

2名は少ないと感じるかもしれませんが、今回の大きな目的は「モデル」を作ることです。この試みが上手くいけば、人数を増やし、取り組む地域も広がられます。若者が安心して失敗するための費用のうち、半分だけサポートをお願いできると、このプロジェクトを実施することができます。

▶ リターンは選べる5つ

- 3,000円 住んでいる若者からのメッセージ入りサンクスレター / 年間報告書の発送
- 5,000円 3,000円の内容 + 夕食会への参加券1回分
- 10,000円その1 5,000円の内容 + 仕事づくり体験で作っているアイビロー・バードコール（名前入）
- 10,000円その2 活動さえわかれリターンはいらない方へ 年間報告書の発送のみ
- 50,000円 10,000円その1の内容 + ユースサポートハウスに記念プレートを掲出

特定非営利活動法人
コミュニケーション研究実践センター

応援のほど
よろしくお願い致します！



ReadyFor ページ